

前期

文系

平成 30 年度入学試験学力検査問題

地理歴史・数 学

〔人文社会学部、経済経営学部：経済経営学科 一般区分、
都市環境学部：都市政策科学科 文系区分

90分〕

答案用紙

- ・日本史 3枚
- ・世界史 2枚
- ・地 理 3枚
- ・数 学 2枚

注 意

1. 監督員の合図があるまで、問題の内容を見てはいけません。
2. 数学は、筆記用具のほか定規、コンパスの使用を認めます。
ただし、分度器の使用は認めません。
3. 受験番号及び氏名は、答案用紙の所定欄に必ず記入してください。

(例) 受験番号 1234567X の場合

		1	2	3
4	5	6	7	X

4. 解答には黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し、必ず配付された答案用紙に記入してください。なお、世界史、数学は裏面にも解答欄があるので注意してください。
答案用紙には、解答に関係のないことを記入してはいけません。
5. 字数指定の設問で解答欄にマス目が用意されている場合、アルファベット及び数字は、1マスに2字記入しても構いません。
6. 問題は次に示したページにあります。
 - ・日 本 史 1 ページ～7 ページ
 - ・世 界 史 8 ページ～15 ページ
 - ・地 理 16 ページ～26 ページ
 - ・数 学 27 ページ～28 ページ
7. 試験中に不鮮明な印刷等に気付いた時は、手をあげて監督員に申し出てください。
8. 答案用紙を切り取ったり、持ち帰ったりしてはいけません。
9. 問題冊子の余白は利用可能ですが、どのページも切り離してはいけません。
10. 問題冊子は、持ち帰ってください。また、試験終了時刻まで退室できません。

地 理

1 瀬戸内海の自然・産業に関する次の文章を読んで、以下の問い(問1～5)に答えなさい。解答は、いずれも解答欄の範囲内に記入しなさい。

瀬戸内海は、中国山地と四国山地の間に位置する、陸地に囲まれた日本で最大の閉鎖性海域^①である。最終氷期最盛期頃は全域が広大な平野であったが、約1万3千年前から海水が流入し、およそ7千年前から水深が浅く、海岸線が複雑で島を多く含む海域^②になっている。また、周囲に広く分布する花こう岩の風化^③により生成した“マサ”に由来する砂浜の海岸線^④もあり、風光明媚なことから日本で最初の国立公園に指定されている。瀬戸内海の持つさまざまな特徴は瀬戸内海の産業^⑤や交通に深く関係しており、歴史上古くから多くの人口を支えてきた地域である。

問1 次の図1の(a)～(c)は中国地方と四国地方の代表的な都市における月降水量と月平均気温を雨温図で示している。瀬戸内海に面した都市の雨温図を選択し、記号で答えなさい。また、瀬戸内気候の特徴について下線①に関連付けて述べなさい。

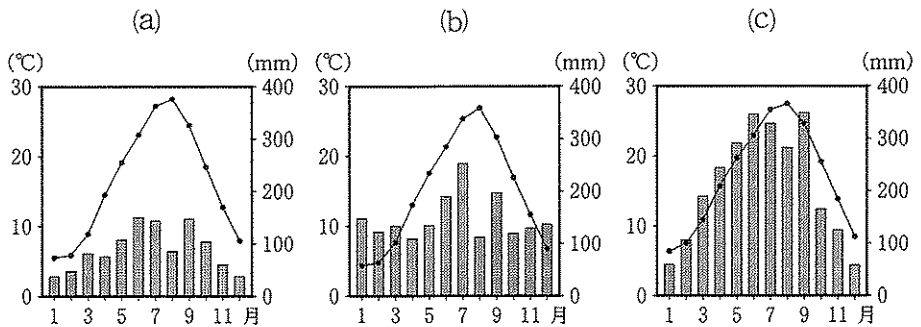


図1

折線は月平均気温(目盛は左軸)、棒は月降水量(目盛は右軸)を示す。
気象庁の資料(1981～2010年の平年値)により作成。

問 2 瀬戸内海の重要な産業の一つが漁業であり、瀬戸内海は内海としては世界有数の漁獲量を誇っている。次の表 1 は瀬戸内海と日本全国の漁獲量を漁業種別割合(%)で示している。この表から瀬戸内海の漁業の特徴を説明し、これらの漁業が成立する背景について下線②に関連付けて述べなさい。

表 1

	海面漁業	海面養殖業			
		養殖海藻	養殖貝類	養殖魚類	その他
全 国	76.8	8.6	8.9	5.3	0.4
瀬戸内海	37.4	27.9	30.9	3.8	0.0

農林水産省統計資料(2015年)により作成。海面漁業とは海面で営む漁業であり、入り江や湾などで営む海面養殖業と区別する。また、河川や湖沼における内水面漁業は含まない。その他は真珠の養殖である。

問 3 次の表 2 は国内で土石流危険渓流 I の指定数が多い上位 7 県を示している。土石流の発生の危険性があり、5 戸以上の人家等に被害を及ぼす恐れのある渓流が土石流危険渓流 I に指定される。瀬戸内海に面した広島県、兵庫県と愛媛県は、険しい山地を含む長野県や岐阜県と同等以上に土石流危険渓流 I の指定数が多い。その理由を下線③の記述を参考にして述べなさい。

表 2

順位	県名	土石流危険渓流 I 指定数
1	広 島	5,607
2	兵 庫	4,310
3	長 野	4,043
4	愛 媛	3,540
5	島 根	3,041
6	岡 山	3,019
7	岐 阜	2,934

国土交通省の資料(2003年)により作成。

問 4 下線④のように美しい海岸線の多くは人工海岸に改変されて、現在では次の図2に示すように瀬戸内海の全海岸線の大部分が人工海岸である。人工海岸の分布域がそのように広がった理由について、具体的な事例を挙げて述べなさい。

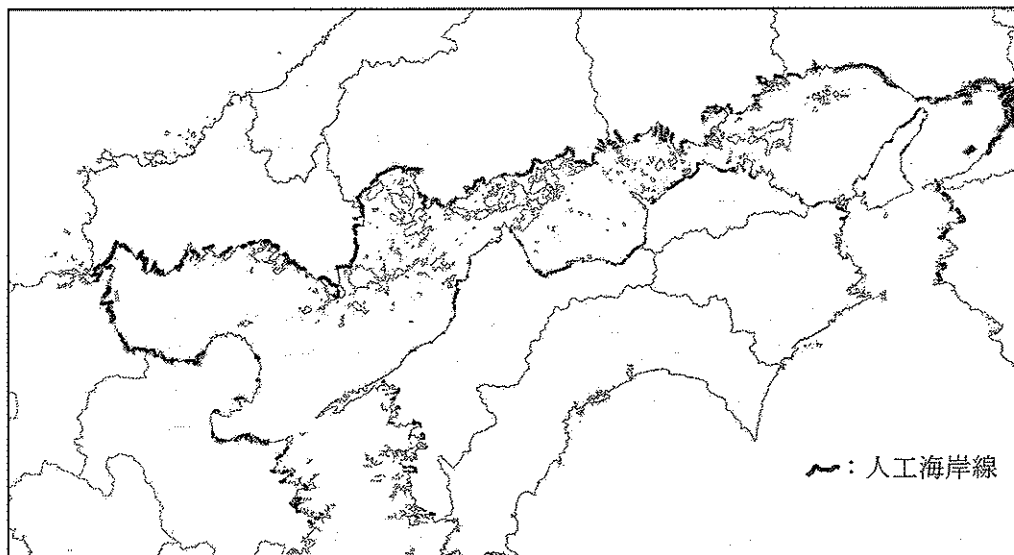


図2

環境省資料(2011年)により作成。

問 5 下線⑤に示した産業活動や人間生活により海域が汚染され、瀬戸内海は国内有数の海洋汚染地帯になった。瀬戸内海で頻発した海洋汚染による環境問題の名称を一つ挙げて、その発生理由について述べなさい。

地理の試験問題は次ページに続く。



地理の試験問題は次ページに続く。

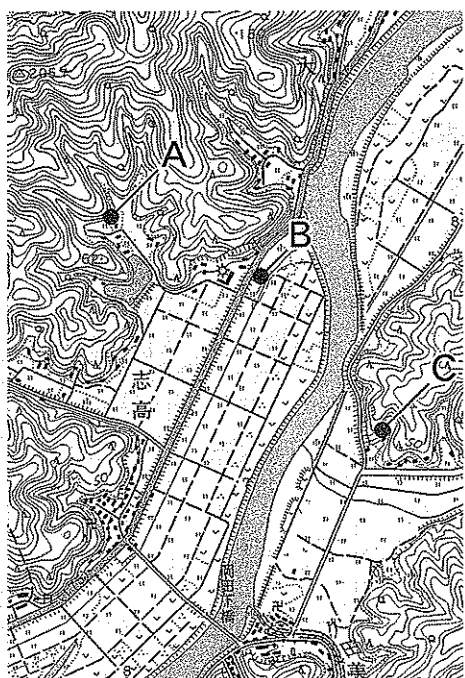
地理の試験問題は次ページに続く。

地理の試験問題は次ページに続く。

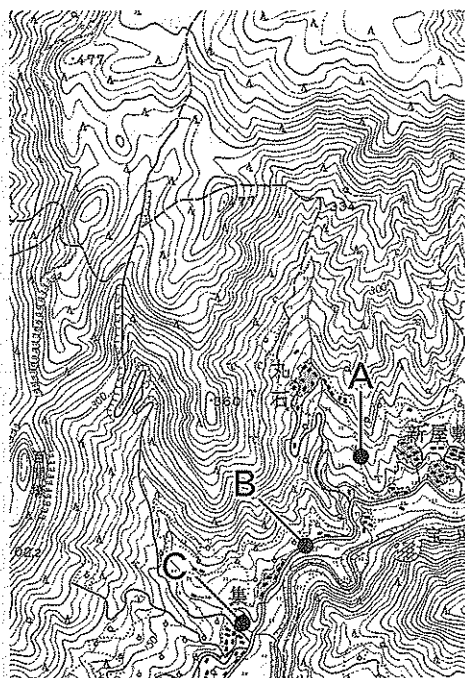
2 日本の自然災害に関する、以下の問い(問1～5)に答えなさい。解答は、いずれも解答欄の範囲内に記入しなさい。

問1 右ページの図3の地形図(国土地理院発行、原寸、一部記載改変)は、土石流・津波・洪水のうちのいずれか一つの原因によって、2000年以降に顕著な被害が発生した場所を示したものである。災害発生の原因となった現象は、いずれもそれぞれの図幅内で生じている。各災害が発生した場所を示す地形図として最も適当なものを、図3の(1)～(3)から選んで答えなさい。なお、地形図はすべて災害発生以前に作られたものである。

問2 図3の(1)～(3)中で2000年以降に発生した災害時に、それぞれの図中に記したA～Cの地点のうちで、最も甚大な被害が生じた地点はどこであると考えられるか。地点記号と選んだ理由を述べなさい。



(1)



(2)



(3)

图 3

問 3 次の表 3 は、1951～2014 年の日本において、死者・行方不明者 200 人以上、または家屋倒壊・流出 20,000 棟以上の被害が生じた台風に関する災害を、すべて示したものである。この表から読み取れる被害発生の際代的変化の特徴と、そのような変化が生じた社会的背景を述べなさい。

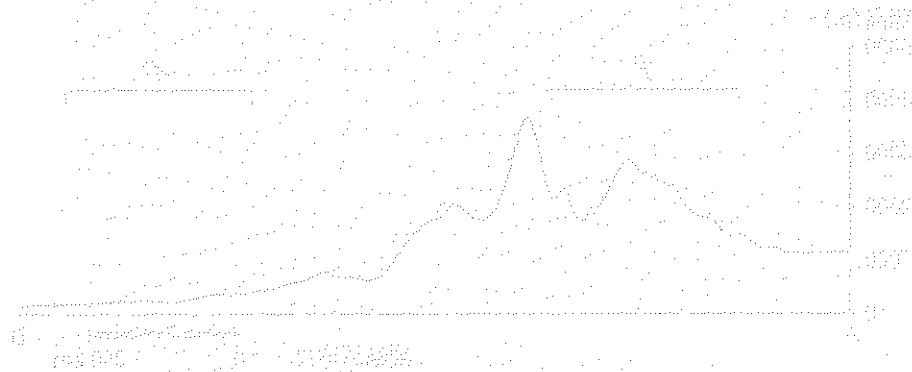
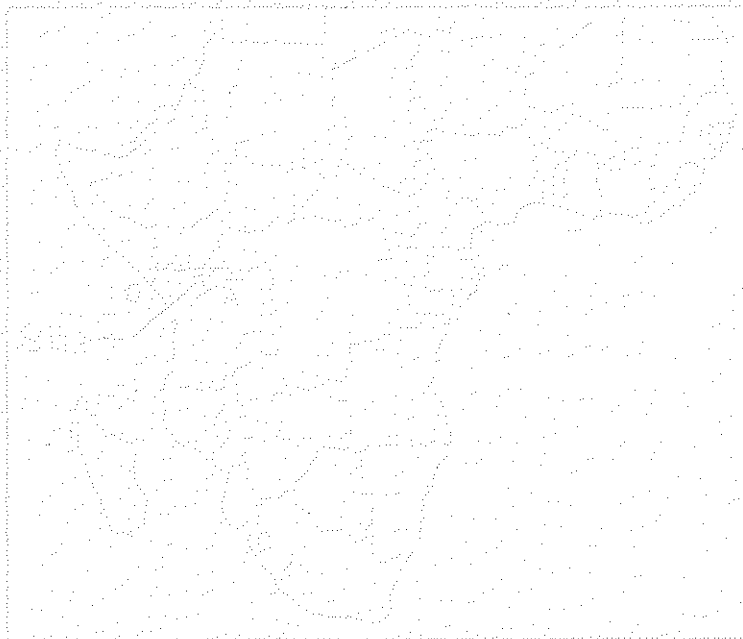
表 3

年月日	台風番号	死者・行方不明者数(人)	家屋倒壊・流出数(棟)
1951年10月13日～10月15日	15号	943	221,118
1953年9月24日～9月26日	13号	478	86,398
1954年9月10日～9月14日	12号	146	39,855
1954年9月25日～9月27日	15号	1,761	207,542
1955年9月29日～10月1日	22号	68	85,554
1956年8月16日～8月19日	9号	36	37,341
1956年9月7日～9月10日	12号	43	32,044
1958年9月26日～9月28日	22号	1,269	16,743
1959年8月13日～8月14日	7号	235	76,199
1959年9月26日～9月27日	15号	5,098	833,965
1961年9月15日～9月17日	18号	202	499,444
1964年9月24日～9月25日	20号	56	71,269
1966年9月23日～9月25日	24・26号	318	73,166
1970年8月20日～8月22日	10号	27	48,652
1991年9月24日～10月1日	19号	62	170,447
1998年9月21日～9月24日	7・8号	18	21,165
1999年9月16日～9月25日	18号	36	47,150
2004年9月4日～9月8日	18号	47	57,466

新田尚監修(2015)『気象災害の事典』掲載の資料より作成。

問 4 前ページの表 3 中に示した 1959 年 9 月の台風 15 号による死者・行方不明者数は、1868 年(明治元年)以降の日本における気象災害記録の中で最大である。このように甚大な被害が生じた理由を述べなさい。

問 5 台風による災害被害を軽減するために、現在実現可能な方策を二つ答えなさい。



3 気候・植生・農業・居住などの地理的な事象は、標高の影響を受けて、水平方向だけでなく、垂直方向にも変化する。これに関して、以下の問い(問1～5)に答えなさい。解答は、いずれも解答欄の範囲内に記入しなさい。

問1 次の図4はサハラ砂漠以南のアフリカを示した地図である。また、下の図5は、図4中のケニアの地形断面A—Bを概略的に示したものである。

図5中の地域アと地域イは、気候・植生・農作物の点で、どのような違いがみられるかを述べなさい。

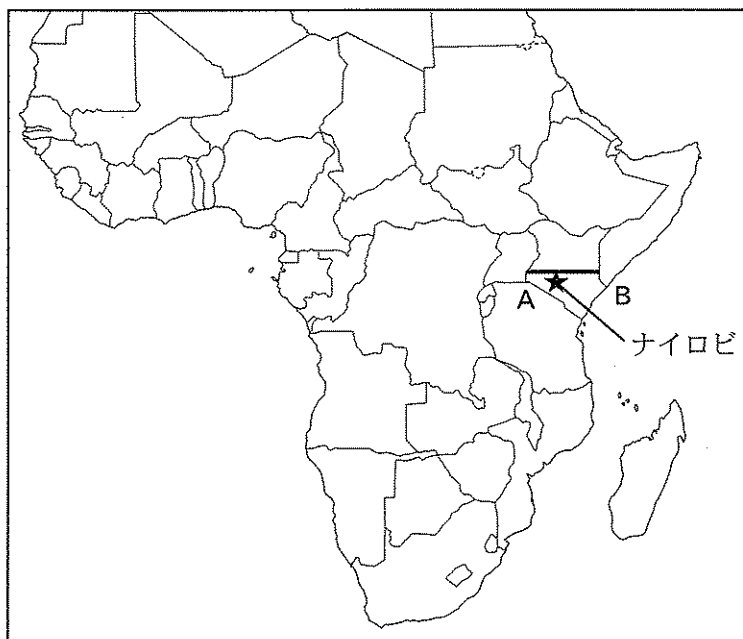


図4

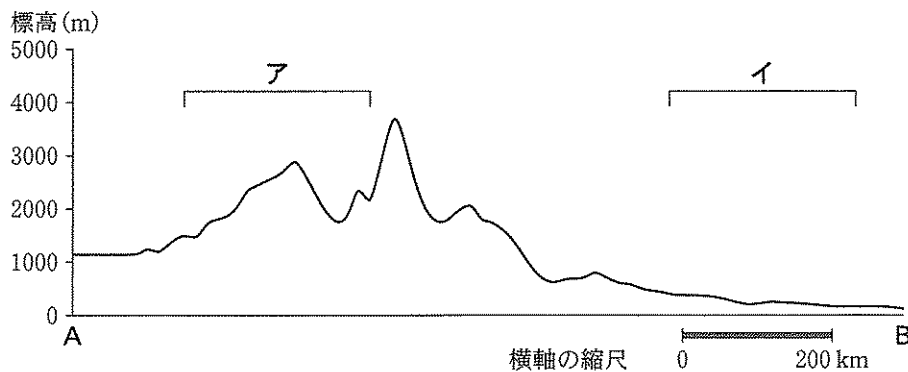


図5

問2 次の図6は南アメリカを示した地図である。また、下の図7は、図6中のボリビアの地形断面C—Dを概略的に示したものである。図7中の地域ウと地域エは、気候・植生・農作物の点で、どのような違いがみられるかを述べなさい。

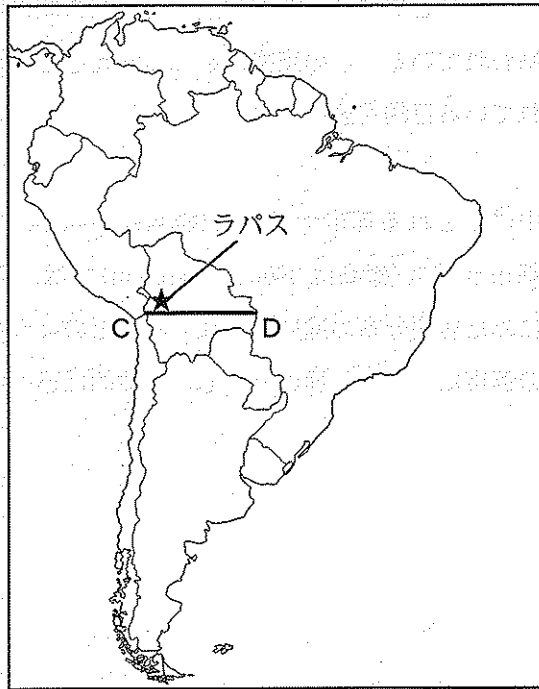


図6

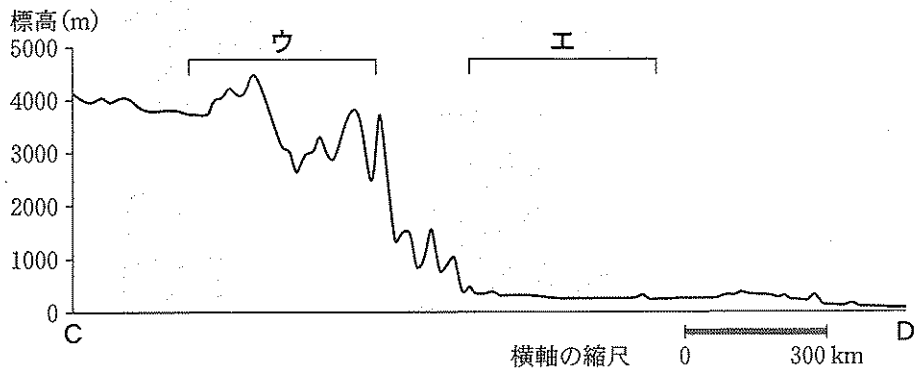


図7

問 3 図 4 中のケニアには国立公園が多く、そこでは野生のゾウが保護対象となっている。ゾウが生息する場所の近くに住む住民にとって、ゾウがもたらす利点と弊害を述べなさい。

問 4 図 6 中のボリビアにおける森林限界と雪線の間の高帯では、地域特有の家畜が飼われている。この家畜名を二つ答えなさい。また、それぞれの家畜が飼われている目的を述べなさい。

問 5 図 4 中に示される都市ナイロビ(標高は 1500 m~1900 m)と、図 6 中に示される都市ラパス(標高は 3600 m~4100 m)では、標高によって、社会的・経済的にみた居住分布の違いが存在する。どのような違いが存在するか、それぞれの都市について、理由とともに具体的に述べなさい。